

桐生西ロータリークラブ週報

2010-11年度RIテーマ

レイ・クリンギンスミスRI会長 地域を育み、大陸をつなぐ



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 片貝 良一 クラブ会報・雑誌委員長 岡田 善孝
 幹事 近藤 幸利 委員 山岸 泰男・松戸 義澄

No. 1807

2011年5月13日発行



第1920例会 (2011・4・22) 報告



早朝健康診断

ゴールデンウィーク前の恒例行事「早朝健康診断」が、4月22日(金)、桐生メディカルセンターで行われました。今年も朝6時から、健康に関心が高い会員諸氏が続々と詰めかけ、ドクターと看護師さんの登場を待ちわびて、開始予定時間の7時には、38名の受診者の殆どが終了してしまうという、大変人気の高い例会です。

健康管理委員会の東郷庸史委員長と野田真一郎委員の2人のドクターに血圧を測っていただき、恵愛堂病

院と希望の家療育病院の看護師さん、そして桐生市医師会検査部の瀬谷さんと下山さんにお手伝い頂いて、採血、検尿を行いました。

検査終了後、SAAさん特製のサンドイッチが朝食に配られ、自由解散となりました。

この健康診断の結果報告は、5月20日(金)の例会で、東郷委員長より、アドバイスと注意事項を交えてお話いただくことになっております。



片貝年度第3回ゴルフコンペ

片貝年度第3回ゴルフコンペが、4月21日(木)、太田双葉カントリークラブで、13名のゴルフ部員が参加して行われました。結果は下記の通りです。

優勝 小林 恵司君
 準優勝 中野幸三郎君
 第3位 栗原 幸三君



成田RC創立50周年記念式典に参列

4月22日(金)、成田ロータリークラブ創立50周年記念式典が、成田ビューホテルで挙行されました。



記念事業の一環として、井本上、輔、パスト会長 成育の月桂樹4世を当クラブが寄贈

し記念植樹した関係で、ご招待戴き、井本会員はじめ星野幸男パスト会長、江原利夫会長エレクト、天沼一夫副幹事の4名が、クラブを代表して出席致しました。

式典では、50周年実行委員長の平山金吾パストガバナーより、ポール・ハリス月桂樹の歴史や植樹の意義についてのお話があり、また成田市役所前の栗山公園の記念樹の様子がスクリーンで紹介されるなど、出席者から喜びの拍手があがりました。

更に、月桂樹4世を生み育て提供した井本パスト会長の好意に対し、感謝状が贈呈されました。



成田RCは創立以来、子クラブ孫クラブ計6クラブを誕生させるなど、2790地区のリーダー的存在として数々の実績を積み、雄偉な人材を擁する名門クラブです。栄えある50周年を、当初盛大に開催する予定でありましたが、東日本大震災を受け、

開催の有無をクラブ内で検討を重ねた結果、登録料全額の350万円を義援金とし、歌舞音曲を中止して祝賀会は質素とし、



厳粛に、成田山新勝寺舞楽のオープニングで格調高く厳粛に開催且つ経費を削減しての開催にふみきったそうです。

国際空港を有する国際都市「成田」の要として、今後更なるご発展を祈念申し上げます。

(有) 奥村商店

代表取締役 奥村 勉

桐生市新里町新川1968-1

TEL 0277-74-5734

斉藤 医院

院長 齋藤 憲一

みどり市笠懸町阿左美2558

TEL 0277-76-2057

急啓

初めてお便り申し上げます。

私どもいわき平中央ロータリークラブは、この度の東日本大震災で被災した福島県いわき市にございます。今尚余震が続く中、ロータリアンとして地域復興に全力を注いでいる最中です。

しかし、その活動も福島県、いわき市というだけで全てが原子力発電所からの放射性物質に汚染されているという風評にさらされ、復興への大きな妨げになっております。事実、商用などで他県を訪れると、入室を断られるという事象も報告されております。これら風評被害をあげれば挙手に暇がありません。

願わくば貴クラブにおかれましても、原子力被害状況への冷静なご判断の基、各会員、ご家族、お知り合いに適切なる行動を促していただきたいと、心よりお願い申し上げます。

貴クラブの益々のご活躍をお祈りいたすと共に、今後のご協力、ご指導を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬具



RI第2530地区

いわき市

いわき平中央ロータリークラブ

〒970-8026

福島県いわき市平白銀4-13 不二家第2ビル2F

TEL & FAX : 0246-25-3000

**元R財団国際親善奨学生 遠藤瑞香さん
オランダで東日本大震災支援活動 その2**

遠藤さんからのメール(4月27日):

本日、オランダから故郷いわきへ一時帰国している友人より連絡が入り、私たちがオランダから送った救援物資(スーツケース3台分、そして段ボール箱30箱分)全てが、無事、目的地であるいわき市の養護学校、相馬農業高校、宮城の乳児院等へ届けられました!!

いわき出身の友人の実家あてに荷物を送り、行政を通さなかったため、またKLMさん、日本郵船ロジスティックさんのサポートで送料は無料、オランダからの善意が無駄なく現地へ届けられました。

全くなかったという乳児用の新しい衣類やおしりふき、学校で使える紙類、子どもたちへのお菓子やおもちゃ、先生方用にと送ったインスタントコーヒーやオランダの紅茶など、何一つ税関で抜かれることなく届いたのは、送った側の私たちが本当に嬉しかったです。

子どもたちは笑って、校長先生や教頭先生など先生方は泣いて、喜んでくださったとのこと。

この報告と同時に、オランダ人の新しい友人(震災を通じて知り合った)から、私たちが物資が集まっているけど送り方がわからない、と連絡が入りましたので、今後は彼女たちのプロジェクトを支援して、さらに物資が届けられるように活動を続ける予定です。

というわけで、オランダから瑞香でした。

《次例会予告》

5月20日(金) 早朝健康診断結果発表

健康管理委員長 東郷庸史君

5月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い